

平成27年度第4回地方独立行政法人京都市立病院機構理事会の概要

- 日 時： 平成27年7月28日（火） 午前10時30分から12時まで
- 場 所： 京都市立病院 5階会議室
- 出席者： 理事長 森本 泰介
理 事 黒田 啓史，桑原 安江，大森 憲，位高 光司，山本 壯太，
能見 伸八郎
監 事 中島 俊則，長谷川 佐喜男
事務局 山本経営企画局次長，長谷川事務局担当部長，高橋経営企画課長，
竹内総務課長，北川京北病院事務長

1 開会

2 報告等

(1) 経営状況月次（6月分）報告

- 総合情報システムの更新にあたって、外来患者は昨年度と比較してさほど減少していないが、何か特別な対策を講じたのか。
→・ 更新当初は一定程度の混乱が予想されたので、外来待ち時間等が長くなる旨の周知を行った。
- 総合情報システム更新に係る総投資額はどのくらいか。また、どのぐらいの周期で更新するのか。
→・ 約20億円である。また、前回の更新は2008年であり、7年程度で更新している。
- 京北病院における総合情報システムの導入スケジュールは。
→・ 本年8月1日から新システムに移行する。
- 総合情報システムが変わったことで、何か新しい活用法を考えているのか。
→・ 2週間以内の科別入院予定を把握することで、空室枠を有効に活用するよう指示することができる。また、部門別収支に近い数値を出すことが可能となったことから、今後この数値を活用した分析等を行っていきたい。
- 新システムに移行したことで、医師への負担が加重されることはないのか。
→・ 新システムに慣れるまでの手間は想定されるが、特別な負担が加わるわけではない。
- 3頁の「一般病床利用率」は前年度を下回っているにもかかわらず、「入院診療単価」は前年度を大幅に上回っているのはなぜか。
→・ DPC制度では、平均在院日数が長期化するほど診療単価が下がることになる。システム更新による混乱の可能性をふまえ、状態安定後の早期の退院により、在院日数が短くなり、結果的に診療単価が上向いたことが考えられる。また、外科系と内科系の患者では、外科系患者の方が診療単価は高く、外科系患者の比率が高まったことも一因と思われる。
→・ 総合情報システムの更新が決まっていたことから、移行時の混乱を避けるために、長期入院を抑制してきた経緯があり、ベッドの空きがあった。そこで、重症度の高い患者の受入れを行うことができ、相対的に診療単価も上昇した。

- 京北病院における「居宅介護支援事業所」とは、どこに設置されているか。
 - ・ 病院内に事業所を設置している。京北病院内の一部門である。

- 経営戦略として、むやみに病床利用率を高めるよりも、入院単価の高い患者を多く受け入れた方が良いのではないかと。また、病床利用率の高低によって、看護師の忙しさは変わるのか。
 - ・ 病床利用率と同様に経営指標として、回転率を目標に掲げる病院もある。
 - ・ 「重症度、医療・看護必要度」の観点からみると、患者数に限らず、必要度の高い患者が多ければ、看護密度が高くなるため、忙しくなる傾向にある。現に6月は必要度が高かった。
 - ・ 以前は、受入患者数を増やして利用率をあげることで診療報酬を稼いでいたが、DPC制度においては、入院直後が高い点数を稼ぐことができるため、平均在院日数を短縮化することも必要である。

- 患者送迎サービスについて実施するとすれば、どのくらいの経費がかかるのか。また、どこかに委託して実施するのか。
 - ・ 1,000万円程度の経費を見込んでいる。業務委託によって実施する。
- 患者サービスとしては大変良いものである。経費に見合うような効果を出せるよう、しっかり見通しを立ててやっていただきたい。
- どのようにして周知を図るのか。
 - ・ ホームページ、院内掲示、かかりつけ医、市民しんぶん等考えうる手段を駆使して周知していきたい。
- ルートの候補地は西院や丹波口か。
 - ・ ご意見箱等に寄せられた意見では遠方からの送迎を希望する意見もあったが、主として西院や丹波口からの送迎を希望する意見が多かった。
 - ・ 西院や丹波口から当院まで徒歩10～15分程度かかってしまい、徒歩で来院するのは大変である。また、タクシーを使うような距離でもないことから、西院や丹波口からの送迎サービスのニーズは高い。

(2) 地方独立行政法人京都市立病院機構評価委員会について

理事長から概要を報告。

詳細については、次回理事会（9月29日開催予定）にて報告予定。

(3) 京都市立病院イメージキャラクターについて

- イメージキャラクターが子どもに与える影響について考慮する必要がある。平面よりも、立体であるとする影響大きいと聞いた。研究も進んでおり、念のために一度確認してみてもどうか。

また、関西アーバン銀行のイメージキャラクター「カンサイ」と似ている部分があり、キャラクター使用に問題がないか念のために確認してほしい。

- ・ いただいた御指摘をもとに確認したい。

- 小児病棟では壁を飾ったり、絵を描いたりしているのか。

- ・ 小児病棟で常勤の保育士1名が在籍している。病棟に壁画はないものの、四季折々の絵や装飾を施してくれている。

- 京北病院では、これらのイメージキャラクターは使用しないのか。

- ・ 市立病院のイメージキャラクターとして選定している。

(4) 手術支援ロボット「ダ・ヴィンチ」による胃切除術の先進医療認定について

○ 医師の研修はどこで行うのか。

→ 「ダ・ヴィンチ」を開発した企業で研修を受講するほか、エキスパートが在籍する医療機関で一定期間にわたって症例見学をしなければならない。当院では、泌尿器科3名、外科2名のサーティフィケート(認定資格)を取得した医師が在籍している。

3 閉会